



IoT機器が乗っ取られた！

爆発的に増加する IoT 機器

IoT機器とは、Internet of Things(モノのインターネット)の略で、インターネットに接続されたモノのことです。身近なIoT機器には、パソコンをインターネットに接続するルーターやネットワークカメラなどがあります。

最近では、自動車や家電、防犯カメラなどもインターネットに接続できるようになっていて、IoT機器は爆発的に増加しています。

セキュリティが甘いと乗っ取られる！

IoT機器は、「Mirai (ミライ)」というコンピュータウイルスに狙われています。

「Mirai」に感染すると、IoT機器が遠隔操作されて、勝手に操作されたり、サイバー攻撃に悪用させられたりします。



セキュリティ対策

対策1 初期パスワードを変更する。

初期パスワードは簡単なものが設定されています。

IoT機器の利用を開始する場合は、必ず複雑なものに変更してください。

対策2 ファームウェアを最新に更新する。

ファームウェアとは、IoT機器を動かすためのソフトウェアのことです。

弱点(不具合)が発見されて、メーカーから弱点を修正したファームウェアの情報が提供されることがあります。早めに更新してください。

※ 「初期パスワードの変更」と「ファームウェアの更新」は、機器によって異なります。詳しくは取扱説明書をご確認ください。